



純粋なセルロース繊維を原料にしたInverform（インバーフォーム）は、食品パッケージに使用されるプレス・折り加工成形トレイのために開発されました。

Inverform™（インバーフォーム）ー プラスチック製フードトレイに代わる、新しいサステナブルなペーパーボード（板紙）

イグスンド・ペーパーボードが新しく開発した食品パッケージトレイ用Inverform™（インバーフォーム）は、サステナビリティと性能に必要なあらゆる条件を備えています。

純粋なセルロース繊維を原料にしたInverform（インバーフォーム）は、食品パッケージに使用されるプレス・折り加工成形トレイのために開発されました。Inverformは非常に優れた成形特性を持ち、プラスチック製トレイなどの従来のソリューションに代わる理想的な素材です。

「イグスンド・ペーパーボードは長きにわたりサステナビリティに取り組み、環境に悪影響を及ぼさない素材の製造に力を入れてきました。Inverformは、プラスチック汚染問題への対応を大きな目的として開発されたものです」と語るのは、イグスンド・ペーパーボードの営業マネージャー、ステファン・ソーデルバーク氏です。

プラスチック素材は非常に大量に使用されてきたため、次のような深刻な問題を数多く引き起こしています。

- ・ プラスチック製造に必要な化石燃料が気候に大きな影響を与えている
- ・ 生分解性がないため、海などでのプラスチックゴミ集積などの原因になっている
- ・ リサイクル率の低さ（40%未満）による余剰廃棄物

「当社は、食品トレイ用の再生可能でリサイクル可能な素材を開発することを決意しました。プラスチックよりも環境に優しく、かつバリューチェーンの最後まで同様に高いパッケージ性能を維持できる製品です」とソーデルバーク氏は語ります。

イグスンド・ペーパーボード
825 80 Iggesund, Sweden
電話: +46 650 28 000
info@iggesund.com

サステナブルな未来に対応する製品を生み出すために様々な方法を模索している食品会社や小売会社は、これからInverform（インバーフォーム）製のトレイを求めることができます。プラスチックバリアを持つInverform（インバーフォーム）製のトレイは、一般的なプラスチックトレイと比較してカーボンフットプリントが大幅に少なく、既存の紙パッケージ製品のリサイクルスキームでリサイクルすることが可能です。さらにInverform（インバーフォーム）製のパッケージは、気候変動への影響を軽減するだけでなく食品衛生と保護に対する非常に高い基準を満たし、より長い賞味期限と食品廃棄物の削減を実現します。

「Inverform（インバーフォーム）は、新しい製品用途の第一弾です。サステナブルなパッケージソリューションへの需要は高まる一方で、その条件も年々厳しくなっているため、今は次世代のバリアの開発を進めています。当社は製品の改良を続け、現在も将来にわたってもお客様のチャレンジを応援していきたいと考えています」とソーデルバーク氏は語りました。

概要：

Inverform（インバーフォーム）は、サステナブルに管理された森林が原産の純粋なセルロースファイバーを使用したソリッドブリーチボードです。ポリマー製バリアが加えられているため、トレイ成形や熱圧着に理想的です。Inverform（インバーフォーム）は食品グレードの素材で、視覚的な白さを加える漂白剤を使用せず、電子レンジやコンベクションオーブン使用の安全性など食品衛生に必要とされる認証をすべて取得しています。

さらなる詳細は、下記までお問い合わせください。
イグスンド・ペーパーボード・ジャパン株式会社
グラフィックおよびパッケージ担当シニア・
セールスマネージャー - 日本および韓国担当
橋本康二

Koji.hashimoto@holmen.com
+81 70 1520 0653